

第2次匝瑳市総合計画策定に係る市民懇談会（団体対象） 結果概要

- 開催日時 平成30年11月29日（木） 19時00分～20時30分
- 場 所 市民ふれあいセンター2階第3会議室
- 参加者 鎌形廣行（（福）匝瑳市社会福祉協議会会長）、佐藤喜巳（匝瑳市防犯協会会長）、宮内宏己（（一社）匝瑳交通安全協会理事長）、大塚榮一（匝瑳地区安全運転管理者協議会会長）、秋山忠史（匝瑳市消防団団長）、大木公正（匝瑳市不法投棄監視員連絡協議会会長）、鈴木幸司（匝瑳市八日市場建築連合組合組合長）、小原久幸（（一社）千葉県建設業協会八日市場支部支部長）、加瀬功一（匝瑳市ボランティア連絡協議会会長）、石橋和雄（匝瑳市民生委員児童委員協議会副会長）、長與成憲（匝瑳人権擁護委員協議会第三部会匝瑳市支部支部長）、増田健太郎（（一社）旭匝瑳医師会理事）、斉藤馨（（一社）旭匝瑳薬剤師会）、熊切茂（匝瑳市身体障害者福社会会長）、大木三喜男（匝瑳市区長会会長）
- 市出席者 太田安規市長、大木寛幸企画課長、大木進一秘書課長、林雅之企画課室長、畔蒜稔行秘書課副主幹、江波戸英樹企画課主査、小林直己企画課主査

発言者	内 容
社会福祉協議会	<p>1. 開 会</p> <p>2. 市長あいさつ</p> <p>3. 自己紹介</p> <p>4. 意見交換</p> <p>(1) テーマ1 匝瑳市の理想の将来像について。 今後、匝瑳市がどんなまちであって欲しいとお考えですか。</p> <p>(2) テーマ2 テーマ1のまちになるために必要なこと。</p> <p>《参加者からの質問・意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人的な立場から発言させてもらう。後期基本計画概要版4ページの「匝瑳市の現状」に掲載されている成田空港についてだが、匝瑳市は確かに成田空港から約20kmと近いところに位置している。現在、成田空港では機能強化ということで住民説明会などが開催されているが、その中では、機能強化の必要性や滑走路の位置などが示されている。大きな柱として、3本目の滑走路いわゆるC滑走路とB滑走路の北側への延伸である。直接関係する市町の住民にとっては生活が一変する。集落全体の移転など苦渋の選択を迫られ、また、騒音などの環境の変化も考えなければならない。しかし、成田空港は日本の空の玄関であり首都圏の国

<p>市長</p> <p>事務局 ボランティア 連絡協議会</p> <p>身体障害 者福祉会</p>	<p>際拠点空港として更に重要な役割を担っていくことが求められている。また、機能強化による効果などについては、旅客数や貨物量の大幅な増加が見込まれるとともに、空港周辺地域には産業振興やインフラ整備、対策交付金も付与される。匝瑳市は多古町が成田空港との間にあるので直接関係ないかもしれないが。</p> <p>機能強化に伴い空港内の従業員数が現在 40,000 人ということだが、70,000 人に増加するとも言われている。周辺地域で期待される効果としては、企業の進出、また、地元農水産品の消費や輸出の拡大、雇用の創出、観光客の増加も見込まれる。このようなことから、匝瑳市は空港の規模拡大とは直接的には関わりが薄いものの、地理的には成田空港に近いわけで、若年層の雇用、また、お土産や農水産品などの供給地として役割を担うことで産業の活性化が図られるのではないかな。</p> <p>第2次匝瑳市総合計画の期間は、平成32年度から12年間であることから、並行して本市の産業振興策にどのように関わられるのか検討したら良いと思う。</p> <p>そして、もう1点、公津の杜駅近くにある成田市公設地方卸売市場の移転候補地が成田空港に隣接する千葉県花植木センター跡地ということで、県と用地交渉しているとの報道を見聞きする。それが実現すると、匝瑳市から大分近くなるので追い風になるのかなと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成田空港の機能強化ということで雇用が40,000人から70,000人に増えるというお話を聞いたが、成田空港に関して匝瑳市がどのような形で関わっていくべきか。何かアイデアがあれば発言願いたい。 ・ 成田空港関係の御意見があればお聞かせいただければ。 ・ 先般その話を聞いたが、新たに雇用が生まれた場合、その人たちの居住地域に匝瑳市はぴったりだと思う。ただ、何か対策を練らないと人は来ない。その対策が何なのか。色々な方法があると思うが、やはり受け入れ体制が整っていないと匝瑳市には来ないと思う。 ・ 良い例を挙げると多古のニュータウン。今はスーパーもできバスターミナルも子ども園もある。20年どうしようもなかった場所が今、脚光を浴びている。長野の南にある田舎の村では、若い人が定着している。10年以上若い人が住めば村が相当助成している。そのような若い人が住む団地や市の助成がないと来ないのかなとも思う。 <p>自分が大病を患ったとき、匝瑳市民病院ではなく多古中央病院を勧められた。</p> <p>今、市で話が出ているパークゴルフではなく、より多くの人を利用する匝瑳市民病院を建て替えて充実を図るべきではないかな。</p> <p>高齢化については、後期基本計画概要版3ページの冒頭に健康・福祉・医療分野と記載があるが、高齢者や障害者が笑顔で住めるまちづくりが大切ではないかな。介護保険制度が2000年に誕生してから、約20年経ったが、要介護3以上で相当体が悪くないと特別養護老人ホームに入れられない状況である。若者も大切だが、これだけ高齢者が多いのだから高齢者が安心して住めるまちにして欲しい。</p>
----------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>人権擁護委員協議会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 団体の活動内容とは直接関係ないが、人口が減少する中で少しでも抑制するために、空き家対策を積極的に取り組んでいただけたらと思う。現在、空き家バンクなどあるが、広く周知して、より推進してもらえたらありがたい。そのことが防犯にも関係してくると思う。 <p>また、人権擁護委員という立場として話をさせてもらうが、全国的にいじめが増加し、自殺するケースもある状況である。匝瑳市では、教育委員会や教員に協力してもらい、市内の小中学校で、人権教室を開催している。この取組については、学校や保護者から良い反応を頂いている。地域を含め、学校と家庭の連携強化が大切ではないか。</p>
<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 空き家の話が出たが、市では昨年条例を制定した。空き家の再利用や再活用など積極的に取り組んでいく予定である。 <p>いじめの問題については、先日もPTA役員と校長との会合で、学校と家庭の連携が子どもの成長には最も重要で、そのためにはどうしたら良いか話をした。以前から取り組んではいるが、更に強化をしていく。行政からも働きかけるようにしたいと思っている。</p> <p>子ども関連の話しということで、12月広報に掲載予定だが、市では、毎日夕方、防災行政無線を通じて「子どもたちへの帰宅の呼び掛けと地域の皆さんへの見守りをお願いする放送」をしているが、来年1月から半年間、中学生の声による放送を試験的に実施するので、反応などを聞かせてもらえるとありがたい。</p>
<p>不法投棄監視員連絡会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2025年までに団塊の世代が全て75歳以上になり、匝瑳市の人口が約33,000人に減少するという話を聞くが実際のところどうなのか。11月広報をみると、匝瑳市の財政は非常に優秀だと思うが、今後、少子高齢化が進んでいくことから、なるべく健全な財政でお願いしたい。また、財政に関して今後どのようなビジョンで行くのか。 <p>市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 財政状況については、今のままであれば匝瑳市は危惧することはない。市町村には家庭でいう貯金に当たる財政調整基金というものがあり、匝瑳市では約30億円積立てていて、今後もその方針で進めていく。ただ、今後予定している市民病院と消防署の建て替え、広域ごみ処理施設の建設においては、多額の支出をせざるを得ない。 <p>先ほど話の出たパークゴルフ場の件だが、費用として約5億円かかる。合併特例債が認められたので、市から持ち出す金額はそれほど多くない。費用の内訳は3億円がパークゴルフ場の整備費用で、残り2億円は建物や周辺の整備費用となっている。また、パークゴルフの競技人数は、協会に加入している人数は100人から200人程度だが、協会に加入しないで競技をしている人を含めるともっと多い。その人たちが他の自治体でプレイしており、匝瑳市での整備要望があったため今回踏み切らせてもらった。</p>
<p>不法投棄監視員連絡会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人口の減少について言及して欲しい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少が進んでいることは市の中心的な課題。国立社会保障・人口問題研究所が算定した数字では、50年後の2060年には16,815人になるという推計をしている。市では、平成22年(2010年)の国勢調査の数字をベースに50年後はどうなるかを試算している。2060年の人口目標を22,000人以上とし、平成28年3月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。人口を増やすことは難しいので減る割合を抑えていきたいと考えている。その対策として、先ほど話に出た空き家バンクを有効に使って移住を増やす計画や、都会から元気な高齢者が移住できるよう飯倉駅前では九十九里ホームが中心に行っている事業などがある。
不法投棄監視員連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 今後、年寄りが多くなり、地域の担い手がいなくなってしまう。未来の子どもたちに対して、財政基盤をきちんとしないといけない。匝瑳市は裕福な市ではないので余分な事業をしない。市民病院の建て替えなどは仕方がないと思うが、借金を作らないことが大事ではないか。
市長	<ul style="list-style-type: none"> 病院の話だが、本来は今年度から建て替えの予定だったが、議会からも意見を頂戴し、現在の経営状況で建て替えていいのか、もう少し経営を建て直してから建て替えたらいいだろうという話もあり、平成32年度まで市民病院の経営の建て直しということで頑張ってもらい、平成32年度中に市民病院の建て替えの検討を行う。赤字の額も多少減っている。現在の計画では、50億円位かけて病床100と考えているが、平成32年度に再度、市民にとってその計画は本当に良いものか検討したい。病院の建て替えはしないということではなく、現在検討して進めているということなので御理解いただきたいと思う。市民病院サポーター会など市民の皆様は協力を頂いてはいるが、病院のあり方について何か意見があれば頂戴したい。
不法投棄監視員連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 病院の経営は難しい。借金をしない方向で行ってもらわないと今後が困る。
市長	<ul style="list-style-type: none"> 市民病院は必要ですから。将来につけを回さないように、また、市民の命と健康を守れるよう頑張りたい。
旭匝瑳医師会	<ul style="list-style-type: none"> 医療の現場で働いている人間として、市民病院の方と付き合いがある中で、話を聞くと、正直、市民病院で働いている人の志気が低い。市がやる気を出さない、足を引っ張るといった話を聞く。市から送り込んでくる人間の能力が低く、1～2年で変わっていく。病院経営は難しく、知識のある人間が行わないとすぐに赤字になってしまう。正直、市が率先して潰しにきているような印象を受けてしまう。
市長 旭匝瑳 医師会	<ul style="list-style-type: none"> 送り込む人間というのは事務局サイドという認識であっているか。 会話の中で、事務局という言葉は良く聞くので多分事務局のことだろう。医師や看護師、支える助手が必要だが、ほぼ院長が市民病院を支えているというのが現状だろう。彼も70歳近くなので院長が引退などでいなくなったら未来はないだろう。千葉大学の外科に融通を利かせて外科関係の医師は確保しているが、内

	<p>科は今ほとんどいないので病棟は動いていない。現場の人間として、現在の状況では未来がないという認識。市民病院は必要という言葉が聞こえてくるが、その割には注力していない印象である。医師も生活がかかっていることもあり、匝瑳市のために自分の人生を捧げようという者はいない。医師は、やる気のある病院に行く。何を言っても行政が一番足を引っ張っているように思う。</p>
市長	<ul style="list-style-type: none"> 自治体病院は、総じて医師確保に苦慮している。しっかりやっているつもりだが、今後も力を貸して欲しい。
旭匝瑳 医師会	<ul style="list-style-type: none"> 力を貸して欲しいとは言っても所詮、病院運営は市なので、現在と同じやり方だと望みはないと思う。
防犯協会	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線の使用について、決まりはあるのか。
市長	<ul style="list-style-type: none"> 運用規則がある。何か希望はあるか。
防犯協会	<ul style="list-style-type: none"> 事件があった場合、警察ではなく防犯協会から防災行政無線で広報したいときがある。使いやすくして欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 人命に関すること、防犯に関することの広報周知は可能だと思う。申請してもらい、内容によって精査する。そのような内容であれば防犯の事務局は環境生活課が担当しているので相談してもらうのが放送の近道だと思う。
防犯協会	<ul style="list-style-type: none"> 環境生活課にいったが、許可が下りなかった。
市長	<ul style="list-style-type: none"> 個人的な要素が多いと難しい。具体的な話は担当課が聞かせてもらう。
身体障害 者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> 農業について話をしたい。現在、米作りをしているのは70歳代で、あと10年で全滅してしまう恐れがある。旭市や銚子市に比べビニールハウスによる施設園芸が盛んではないし、植木も減っていることもあり、匝瑳市の基幹産業そのものがなくなってしまうのではないかと危惧している。そういった中で、残土の問題がある。多古町で何町歩もの広さに朝早くから石灰が混ざった再生土が搬入されていたので、地下水に影響がないのか心配。
不法投棄監視 員連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 再生土の搬入は、今のところ匝瑳市ではほとんど行われていない。
身体障害 者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> 再生土処理など計画の中でも取り入れて欲しい。住みにくい地域になってしまうのでよろしく願います。
旭匝瑳薬 剤師会	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化という言葉は毎日のように見聞きする。高齢化は自動的になってしまうが、問題は少子化の改善。住んでいる集落では、18軒のうち6軒は後継ぎがいなくて60歳代である。これでは少子化の改善はまず不可能で活力あるまちにはならない。市では婚活をやっていると思うが、進捗を教えて欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 婚活は企画課が担当している。先ほど話があった人口減少対策事業の1つである。イベントの目的として、出会いをまず作りましょうということで、独身の男女のマッチングを8年ほど行っている。事業を始めた頃は、参加者40~50人の申込みがあり、それ以上の申込みがあるときは枠を拡大するなどしていたが、現在は20人対20人程度の規模になっている。定員まで参加者が集まらない場合は、縮小してイベントを開催することもある。男性は原則、市内限定で募集し、女性

<p>消防団</p>	<p>は市外からでも参加可能としているが、女性が集まらない。これは周辺自治体も同じような課題であり、どこも解決に至らない状況にある。そこで市では、婚活サポーターという制度を新たに立ち上げた。出会いの場を作るだけではなく、個々に結婚を求めている人の支援をしようという、いわゆる仲人的な人をボランティアで募って支援してもらうという制度である。現在サポーター数は4人である。事業が始まったばかりで現在は成婚事例がないが、徐々に効果が上がればと思っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知り合いが、市の婚活イベントに2回程参加した。ただ、2回とも参加した女性が同じで、仕込みで参加しているのかなという感想を持ち、それ以降の参加は見送っているようだ。ただ、サポーター制度ができたのであれば、また、本人の気持ちが違ってくるかもしれない。消防団員が減少しているので若い人に結婚してもらい子どもが増えて欲しいという気持ちになる。自分の知り合いだけではなく、若い人が結婚に対する気持ちが自分の世代とは違う。今の若い世代は、仕事を終えた後はパソコンに向かっている。パソコンを通じて全国に友達がいる状況。友だちは無数にいるけど、自分で結婚相手を見つけられない。 <p>消防団としては、後期基本計画概要版8ページの「いざという時の安心安全プラン」について意見を述べたい。東日本大震災や昨年の災害から地区の住民の防災・避難に対する意識は高くなり、この前の台風時も、早めに声をかけあって避難している。非常に良いことだと思うので、今まで以上に防災に対する支援をしてもらえたらうれしい。もう1点お願いがある。今年7月に鴨川市で消防団長が集まる会があった。その際、コンサルタントから防災に対するレクチャーがあった。避難した人が、避難した順で誰でも避難所を準備できるシステムについての話が印象に残った。避難所の鍵は区長、地区支部長、学校が持っているのも、この中の誰かが開けることになる。吉田の場合は駐在所が小学校に近いので、駐在所に鍵があると良いのではないか。実際に被災した際、誰かが開錠しないと避難所は使えない。自由に開錠することが難しいのであれば、せめて、総務課や防災関連の電話番号のシールを玄関に貼るなど対応をするべきではないか。正直、避難所に行く前に総務課の電話番号を調べてから向かう人はいないと思う。そういう小さなことが大事なのでは。また、避難所に入った人が、行くべき内容が誰でも分かるような仕組みづくりが必要だと思う。その場に市の職員が行くことができないとなった場合、どこに何があって、どうしたらよいかを明白しておくべきだと思う。大震災が起きたとき、誰でも避難所の使い方が分かるようにしておくというのは良いアイデアだと、話を聞いて思った。本当に何か起きた場合のシステムを考えた方が良いのかなと思う。市は防災に関しては、一番頑張ってくれていると思うので今後ともよろしくお願ひしたい、</p>
<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、防災の避難所は何かあったときは、ぶち破ってでも入って良いということになっている。貴重な意見を頂き感謝する。
<p>区長会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合計画については、7月に団体意識調査があり、その中に書かせてもらった

ことを含めて話をする。45年間匝瑳市に住んでおらず7年前に戻ってきたため、現状の匝瑳市はどのような計画を策定しているのか知らなかったもので、前期の計画、中期、後期と読ませてもらった。感じたことは、良いことを沢山書いてあるので、この計画のままいけばバラ色の匝瑳市になっているはずだと。表に出すものなので、きれいなことを書くのは仕方ないかもしれないが、結果として商店街のシャッター通りはどうするか、農業の高齢化の問題などを計画に盛り込むべきではないか。目に見えるものやってくれないと匝瑳市は良くなっているのかわからないというような意見が区長会内でも出ているのでその辺りを考慮していただきたい。

今回のテーマである匝瑳市の理想の将来像について提案させてもらう。匝瑳市の資源を生かしたまちづくりをしなければならないのではないかと。無いものねだりではなく、匝瑳市の資源は何かを考えたら農業や植木、養鶏畜産がメインになるので「緑を活かしたまちづくり」を考えていくべきではないだろうか。

もう1点、先ほど九十九里ホームの話が出たが、都会の裕福な人が住みたくなるまちづくりを目指すべきではないか。四季折々の田んぼの風景はそれぞれ美しく、感動するが、そのようなところが全く活かされていないように思う。都会の裕福な人が老後に匝瑳市に住みたいと思うようなまちづくりをすれば良いのではないかと思う。

2点目、現在、住んでいる人が困らないまちづくりをしてもらいたい。区長会の役員として一番困っているのは、高齢のため組織から抜きたいという地区が沢山出てきていること。高齢で年金生活のため会費を払うのが大変という声が上がっている。匝瑳市のコミュニティの見直しを図って、お金のかからないよう見直しをするべきではないか。以前、住んでいた地域では区費は年間500円だったが、匝瑳市に戻ってきた際には1万円徴収された。赤い羽根共同募金も以前は自由だったが、匝瑳市は強制となっている。そのようなところを変えていかないと、若い世代はコミュニティへ参加しないと思う。根本的に見直していかないといけない。そういうところを総合計画の中に盛り込んで欲しい。

例えば、3年経ったらシャッター街が変わってきたという、みんなが見て分かるような施策を打っていくことが必要だと思う。先ほど話が出た市民病院の話においても、全国の市民病院が全部赤字なら仕方がないが、黒字の市民病院もあると思う。その事例を参考にして、どのような病院にすれば良いのか検討していくことが必要だと思う。民間では2年も時間をくれる計画はない。3か月徹夜で計画を作っても遅いと言われる。匝瑳市もそれぐらいのスピード感を持って改善してもらえるとありがたい。

ボランティア
連絡協議会

・リーディングプランを読むとコンサルタントが書いていると思うが、良く書いている。ただ、創造性やサプライズがないのでは。具体的な施策を作る際には、市民参加がないといけない、行政の中で考えていても限界がある。市民病院の話にもあったが、年功序列で職員を送り込んでいるかと思う。定年間近の人が課長

<p>市長 身体障害 者福祉会 事務局</p>	<p>になると思うが、一生懸命リスクを取ってやる人でないと変わらない。施策づくりのために市民を参加させて欲しい。それが協働につながると思う。協働のまちづくりの会に参加しているが、協働がなかなか市民に浸透しない。協働という言葉が市民に知られていないからだと思う。市民と協働し、新しいまちづくりをしていこうと言っているが実行できていないので本腰を入れて行って欲しい。サポートセンターの職員は囑託である。一生懸命やっているが、もっとやってくれないと協働というのは動かない。予算もない。市長は市民参加で協働と言っているが、予算が無いと何もできない。話していることと実施していることに矛盾があるように思う。もっと行政は、市民の中に入って欲しい。行政の意識改革も行って欲しい。そういう形で新しい匠瑳市づくりをしていけたら良いと思う。よかっぺ祭りの名前を市民協働祭りに変更してもらえないか。そうすることで市民協働を理解してもらえるのではないか。</p> <p>そして、農業も含めて経済が匠瑳市の弱点である。経済を再生しないと市の発展はない。国の特区ではなく市の特区を私の住む地区に作って欲しい。活力ある地区にする自信がある。思い切ったサプライズをお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手厳しい中にも的確な御意見を頂いたと思う。 ・ 市役所の知恵だけではなく、民間の知恵を拝借した方が良いのでは。 ・ 担当部署が来ていないので適正な回答ができなかった部分があったかもしれないが、頂いた意見は市役所内で情報共有をしっかりとしていきたいと思う。貴重な意見を頂き、今後検討していく中で充分対処していきたいと思う。 <p>5. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
-------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------